



～自己改革への挑戦～

JAの自己改革に関する 組合員アンケートの実施について

変わるJA 広がる地域のきずな

変わるJA 広がる地域のきずな

Q、JAの自己改革の成果はどうやって測るの？

A、JAの役職員が正・准組合員への訪問・対面により、自己改革の評価をお伺いします。

JA自己改革は、第27回JA全国大会決議の実践期間が終わる2018年度をひとつの区切りとしていますが、組合員の皆さまがどのように自己改革を評価いただいているか「見える化」しなくては、改革の次の段階に進めません。

そのため、JAグループでは「JAの自己改革に関する対話運動」を展開します。訪問・事業・活動等の多様な接点を活用し、対話を通じて自己改革の取り組みをお伝えするとともに、ニーズをお伺いし、ご意見・ご要望にお応えしていきます。

そのうえで、自己改革に関する評価をお伺いすべく、2018年末より、全ての正・准組合員を対象とした「JAの自己改革に関する組合員アンケート」を実施します。役職員が訪問し、農産物の販売事業、生産資材の購買事業、営農指導事業への期待度や満足度、総合事業の必要性などをお伺いし、組合員の声を「見える化」します。

いただいた評価は、今後、政府が行う准組合員の事業利用規制のあり方の検討に向けても重要となります。JAグループは、本アンケートの結果を踏まえて、より一層みなさまの期待に応え、魅力ある地域の農業や暮らしを支える存在となれるよう、さらなる改革に取り組んで参ります。



| 「JAの自己改革に関する組合員アンケート」をめぐる日程 | | |
|-----------------------------|---|---|
| | JAグループ | 政府 |
| 2018年末～19年末 | ●JAの自己改革に関する組合員アンケート (期間は各都道府県・各JA)で柔軟に設定) | |
| 19年3月 | ●第27回JA全国大会決議実践期間の終了 | |
| 5月 | | ●「農協改革集中推進期間」(14年6月～5年間)の終了 |
| ～21年3月 | | ●改正農協法に基づく准組合員の事業利用規制のあり方の検討に関する期間の終了 <small>(組合員の事業利用状況や自己改革の実施状況を踏まえて検討)</small> |

耕そう、大地と地域のみらい。

JAでは、現在取り組んでいる自己改革に対する評価をお伺いして、より一層、組合員の皆さまの期待に応え、魅力ある地域の農業や暮らしを支えるJAとなれるよう組合員アンケートを実施することとなりました。

アンケート調査の際は、JA職員がご自宅にお伺いしますので、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

- 実施時期 平成30年12月～平成31年2月
- 対象者 全組合員 (正・准組合員全戸訪問)
- 調査方法 個別訪問による調査の実施



【全体運】 コミュニケーション能力が急上昇。初対面でも笑顔で声を掛け、人脈のネットワークを広げて。オフ会も幸運
 【健康運】 疲れをため込まず、適度に解消すると◎
 【幸運を呼ぶ食べ物】 ニシン